

丹沢：鍋割山

- ◆日程 2022年9月3日(土)
◆メンバー L: ST、TY、KB、NO
◆天候 曇り

ザイル祭の当日山行に参加。コシバ沢から鍋割峠、尊仏ノ土平に廻って塔ノ岳を目指し滝沢園に下りてくるルートに参加させてもらった。

集合場所の新MD駅で寄行きバスに乗る人達は、私達入れて10名弱。この季節はヒルに注意だね、等と話しながらバスに揺られる。天気は曇っていて山の方はガスが出ている。

寄バス停から暫く舗装道を歩き、雨山峠の登山口に。ここで入念にヒル対策。と言いながら私は準備を忘れ、STさんにスプレーを貸して貰う。いつもありがとうございます。

登山道は予想通り大量のヒルがお出迎えしてくれた。夫々の靴についてうねうねしているのを、河原に出たところで、皆でチェックし合って、払い落とした。

中津川沿いのルートは右に左に何度も渡渉を繰り返す。山に入ったり、石を踏んで小川を飛び越えたり、ちょっとしたアドベンチャー感覚でとても楽しい。只、風もなく湿気が凄い。汗が大量に噴き出る。ガスを皆で「マイナスイオンだ！最高！」と騙し合いながら登る。

雨山峠への分岐点からコシバ沢に入る。沢を少し登ったところで、カモシカに遭遇。こちらをゆったり見下ろしている。こちらは急いで写真撮影。カメラ目線の写真が撮れた。

鍋割峠には昼過ぎに到着。当初予定ルートではザイル祭の開始に間に合わない可能性があるのでルートを変更。鍋割山、小丸・大丸経由で大倉尾根を下る事にする。

鍋割山から大倉尾根に向かう稜線は、曇って視界は悪いがとても気持ちが良い道だ。一瞬晴れ間が出て、左手に当初コースであった鍋割沢の辺りが綺麗に見えた。今回、塔ノ岳はお預けとなったが、丹沢山塊の奥深さに触れた気がして、また来たいと強く思う。

後は大倉尾根をひたすら下る。バカと皆が呼んでいたのも多少馬鹿にしていたが、とんでもない。バカにしてごめんなさい。幾つもある茶屋が助かった。

滝沢園には予定を30分過ぎて到着。山の会のメンバーが色々ザイル祭の準備をしてくれていた。(記:NO)

CT: 寄バス停 8:30 - コシバ沢入口 11:30 - 鍋割峠 12:30 - 鍋割山 13:00/13:30 -
小丸 14:00 - 大丸 14:30 - 大倉尾根 - 滝沢園 17:30